

JAL、福岡空港 2018年元旦イベントについて

2017年12月26日

JAL 福岡空港では、毎年 1 月 1 日の初便に 1 年間の「安全運航」を祈願する伝統行事を行っております。2018 年元旦には、今年世界遺産に登録された「宗像大社」(*)のご神職をお招きして安全祈願を行います。また、初便において、ご搭乗のお客さまへ新年を祝いまして、ささやかな「おもてなし」をご用意します。

JAL グループは、これからもお客さまに快適で楽しい空の旅をお過ごしいただけるよう、サービスの充実に取り組んでまいります。

(*)JAL は 2017 年 4 月 20 日に宗像市と包括連携協定を締結、地域全体の活性化に取り組んで来ております。

2017 年 4 月 20 日「宗像市×JAL」包括連携協定を締結 URL: http://areanews.jal.co.jp/ja/attaches/pdf/fuk_170420.pdf

概要

日時: 2018 年 1 月 1 日(祝・月) 元旦
場所: 福岡空港 国内線旅客ターミナル 搭乗ゲート 60 番(予定)
対象便: 東京(羽田)行き JAL300 便 (7:00 発)
実施時間: 6:00~6:45 迄
内容:

①お神酒(樽酒)をサービス



②福岡女学院大学の学生の皆さん及び

JAL 社員によるお手製のおみくじ(*)

(*)JAL と福岡女学院大学は包括連携協定を締結しており、今回は学生との共同企画で作成されたものです。



③ 琴演奏



④空港スタッフによる着物での「おもてなし」



⑤ 記念品のお渡し

「神宿る 沖ノ島」世界遺産登録記念ミニ升、福岡銘菓「鶴の子」

